



<https://www.nadex.co.jp>



会社概要

商号 株式会社ナデックス (英文名NADEX CO., LTD.)
本店所在地 名古屋市中区古渡町9番27号
設立年月日 1950年10月3日
資本金 10億2,807万8,000円
決算期 4月30日
上場取引所 東京証券取引所スタンダード市場
(証券コード:7435)

事業内容 (1) 接合機器の開発、製造、販売、取付工事および接合材料の販売
(2) ファクトリーオートメーションシステムの開発、設計、製造、販売、取付工事
(3) 電子制御機器の販売
(4) 情報ネットワークシステムの企画、開発、設計、販売、保守およびコンサルティング業務

株式会社ナデックス

メーカー機能と商社機能を併せ持ち、
最適なソリューションを提供する

トータルソリューションプロバイダー

ナ・デックスは、産業機器や電子部品を中心とする商社であると同時に、
溶接制御機器などのメーカー機能も併せ持ち、多くの製品・商材およびサービスを保有しています。
豊富なノウハウを活かしながら、これらを有機的につなぎ合わせ、最適なソリューションを提供しています。

社は
企業の発展を
通じて社員の
幸福と社会の
繁栄につくす

3分でわかる
ナ・デックスはこちら



TECHNOLOGY



メーカー

「接合のナ・デックス」として
築き上げた実績と技術力で、
次世代機器の開発を推進

国内自動車業界でトップシェアを誇る抵抗溶接制御装置を軸に、省エネ対応や人工知能などの次世代制御技術を積極的に導入し、ものづくりの進化に合わせた製品や技術の開発を進めています。

SUPPLY



商社・ネットワーク

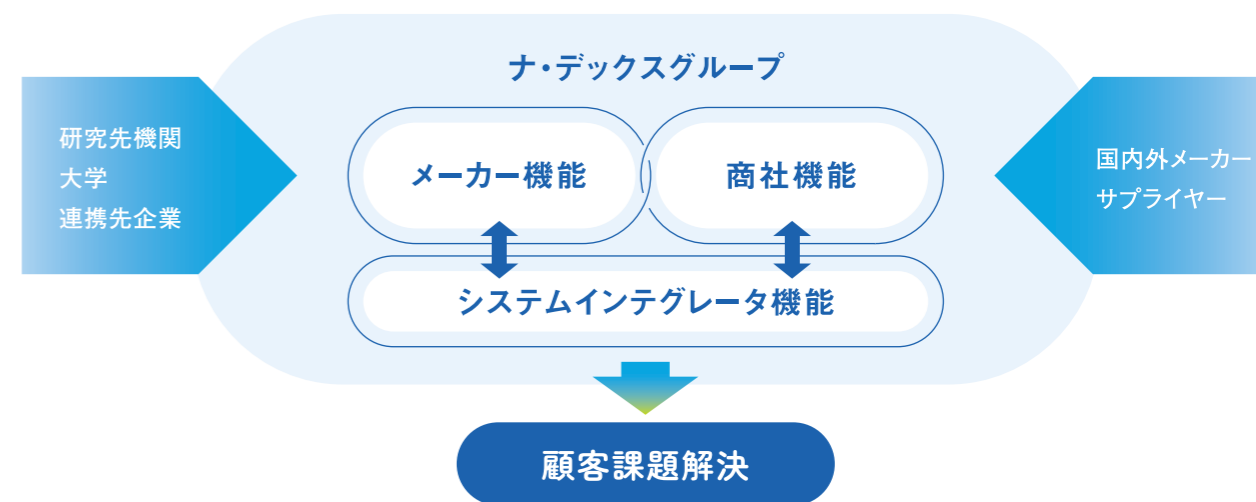
グローバルネットワークを
駆使し、お客様の課題・ニーズに応える
安心の供給体制を実現

国内外に広がる仕入先ネットワークを駆使し、商材やサービスをソリューションとして提供することで、お客様のお困りごとに柔軟に対応します。

SOLUTION

グループの総合力を活かしたソリューションで、
顧客課題解決を実現します！

ナ・デックスの最大の強みは、コア技術である業界トップクラスの抵抗溶接制御装置の「メーカー」としてのポジションに加え、「商社」としての豊富なネットワーク、そして生産システムを構想からカタチにする「システムインテグレータ」機能の三位一体体制です。グループ企業とサプライチェーンパートナーとの共創により、幅広い業界の顧客課題解決を実現するために新たな価値創造を推進していきます。



主要事業紹介 SOLUTION

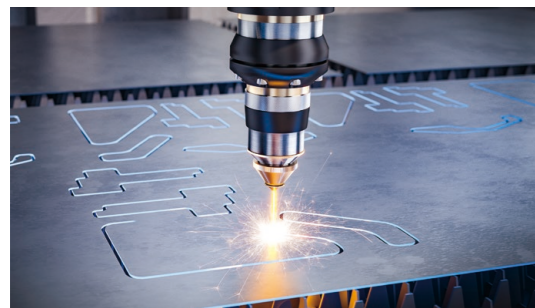
当社グループは、次の4つを主要な事業として行っております。

○ プロセスソリューション(PS)事業



業界トップの納入実績を持つ抵抗溶接制御装置

主力製品である抵抗溶接制御装置は、国内自動車メーカーにおいてトップシェアを誇るとともに、これまでに世界50か国以上に納入してきた実績があります。長年に亘り培ってきた技術やノウハウと、人工知能などの最新技術を融合した独自の溶接システム開発に努めています。また、省エネ技術を生かした環境対応製品の展開にも積極的に取り組んでいます。



次世代レーザ工法をはじめとする新領域への挑戦

ナ・デックスでは、溶接・切断・表面改質など、レーザならではの工法を開発するとともに、品質向上・安定化・見える化を実現するモニタリング技術も開発。ナ・デックスは、これらの技術を最適な生産設備としてトータルに提案できるレーザ自動化システムインテグレータです。



品質管理ソリューションをテーマに目視検査の自動化への挑戦

スマートファクトリー化が進む中で、最後に残る目視検査をインラインで自動化するため、当社独自の技法によりお客様の課題解決を提案します。また、生産情報・品質情報を統合的に管理することで、お客様のスマートファクトリー化を支援します。

○ システムインテグレーション(SI)事業



生産システムをオーダーメイドで構想からカタチにする提案

ナ・デックスは、接合技術に留まらず、ロボット・設備・機器およびIoTを活用し、加工・組立・検査・物流工程の自動化およびシステム構築における高い技術力を有するシステムインテグレータ機能を備えています。ハード・ソフトの両面から、お客様が求める生産システムをオーダーメイドで構想からカタチにする提案が可能です。グループ各事業、SI会社、グローバル拠点との有機的な連携を通じて、トータルソリューションを提供しています。

製品・ソリューションについて
詳細はこちらから



取扱商品・メーカーの
詳細はこちらから



事例について
ご紹介しています



○ ファクトリーオートメーション(FA)事業



製造・物流現場における省人化・自動化をサポート

ロボット・FAシステムを中心とした省人化・自動化の提案をはじめ、組付機・加工機・検査機といった単体機から製造ラインまでをワンストップで提供しています。製造以外にも、物流ニーズに対応した構内物流の自動化ソリューションも展開しており、倉庫管理システム(WMS)・生産管理システム(MES)の上位システムから現場のマテハン領域までを一括で提案します。

○ 制御部品(EC)事業



国内外約1,000社を超える製品調達力

電子・電気制御部品の代理店販売を軸に、基板設計実装や制御盤製作などを提供しています。ナ・デックスが有する国内外の広範な仕入先ネットワークを活用し、お客様の多様な課題に対して最適なコンポーネントとソリューションを提供します。また、長期安定供給を行うため、お客様の需要に合わせた在庫管理やデリバリーに対応し、社内品質保証体制の構築により安心・安全の製品・サービスのご提案が可能です。

体験型・体感型ショールーム完備

FAウエルドラボ(技術センター工場館1F)

レーザ・スポット・IoT・ロボット・画像システム等の豊富な実績とデモ機を活用し、生産現場に最適なソリューションを提案。また、材料メーカーやロボットメーカーとの連携により、新工法・新製品の研究開発も自社で行い、お客様の新しい課題や開発テーマに貢献しています。



スポットロボットシステム



大容量定置式溶接機



異材接合ロボットシステム(RSR)

溶接評価ラボ(技術センター工場館3F)

お客様のご依頼によって、試作品等の溶接評価試験を実施し、評価結果をお知らせします。

評価試験依頼

※評価試験のみのご依頼も承ります。



試作品作成

FAウエルドラボにて製作



評価試験

断面マクロ試験、引張試験など



試験レポート作成

試験結果のテストレポート作成

国内拠点

- 株式会社ナ・デックス
- 子会社関連事業所



本社
〒460-8338
愛知県名古屋市中区古渡町9番27号



技術センター(ショールーム)
〒481-0038
愛知県北名古屋市徳重御宮前1番地

国内拠点の詳細
一覧はこちらから



海外拠点



海外拠点の詳細
一覧はこちらから



当社の沿革の
詳細はこちらから



- 1950 設立**
名古屋市中村区小鳥町に、セレン整流器・溶接機器の製造・販売を目的に資本金500千円で株名古屋電元社(現・株ナ・デックス)を設立。
- 1957 溶接制御装置の本格販売へ**
名古屋市北区の水切工場において本格的に抵抗溶接制御装置の製作、販売を開始。
- 1974 国内拠点の基盤拡大**
大阪市淀川区に大阪支店(現・西部営業部)を開設。東京都杉並区に東京営業所(現・東部営業部、現・横浜市港北区)を開設。
- 1989 米国拠点の設置でグローバル企業へ**
WELTRONIC/TECHNITRON,CORP.(現・NADEX OF AMERICA CORP. 現・連結子会社)を米国デラウェア州に合弁企業として設立。
- 1992 商号変更**
株名古屋電元社から株ナ・デックスに商号変更。
- 1995 株式公開**
日本証券業協会に店頭登録銘柄として株式公開(現在は東京証券取引所スタンダード市場に上場)。
- 2003 中国進出**
那電久寿機器(上海)有限公司(現・連結子会社)を中国上海市に設立。

- 2008 タイ進出**
NADEX (THAILAND) CO., LTD.(現・連結子会社)をタイ・バンコクに設立。
- 2012 インドネシア進出**
PT. NADESCO INDONESIA(現・連結子会社)をインドネシア・チカラに設立。
- 2013 メキシコ進出**
NADEX MEXICANA, S.A. de C.V.(現・連結子会社)をメキシコ・ケタラに設立。

レーザ事業を拡大
様々な素材を高精度に加工ができるレーザ加工への需要の高まりを受け事業拡大。
- 2017 「日本品質を海外でも!」プロジェクト推進**
PT.NADESCO ENGINEERING INDONESIA(現・連結子会社)がインドネシア・チカラで操業開始。新興国でのづくりをサポートする体制を強化。
- 2019 タマリ工業グループの株式を取得**
レーザに関する高い技術力を持ち、システムインテグレート機能を持つタマリ工業グループを迎え、トータルソリューションを提供できる体制構築を加速。
- 2024 EVインフラ事業を営む
米国会社2社へ出資**
脱炭素化の加速を背景に、米国会社2社への出資を通じ、EVインフラ事業の基盤を強化。

ESGの取り組みの
詳細はこちらから



環境保護活動



脱炭素への取り組みとして、「Greenでんき」を導入

本社・技術センターで使用する電力をすべて「Greenでんき」化。CO2排出係数ゼロを実現し、取引先から選ばれ続けるサプライヤーへ。



省エネ・節電システムを
本社ビル室外機に設置

CO2の排出量・削減量や電力の使用量や削減量などの各数値が見える化。消費電力の中で多くを占める「空調設備」をピンポイントで制御。

社会貢献活動



「令和6年能登半島地震」に対する義援金の寄付

被災された皆様への支援および被災地への復旧・復興に役立てていただくため、義援金250万円を寄付いたしました。